

■ 時間割番号	■ 科目名[英文名]	■ 単位数
	労働安全衛生管理論 [Occupational Safety and Health Management]	1
■ 担当教員(責任)[ローマ字表記]		
山田 容三 [YAMADA Yozo]		
■ 担当教員[ローマ字表記]		
山田 容三 [YAMADA Yozo]、戸田 正和 [TODA Masakazu]		

■ 授業題目(必須入力)

労働安全衛生管理論 [Occupational Safety and Health Management]

■ 授業のキーワード(必須入力)

労働災害分析 (Working Accident Analysis)、労働安全衛生法 (Occupational Safety and Health Act)、労働安全衛生対策 (Occupational Safety and Health Measure)、安全意識 (Safety Consciousness)、労働安全マネジメント (Working Safety Management)

■ 授業の目的(必須入力)

わが国で一番危険な産業である林業の労働災害を撲滅し、安全な労働環境を実現するための労働安全衛生対策、安全教育、労働安全衛生マネジメントシステムを理解し、職場の安全衛生管理を指導するための基礎知識を身につける。

■ 授業の到達目標(必須入力)

1. 林業労働災害の現状と原因を理解する。
2. リスクアセスメントを始めとする労働安全衛生対策を理解する。
3. 安全意識を向上を目的とした安全教育のポイントを理解する。
4. 職場一体となった労働安全衛生マネジメントシステムによる労働環境の改善を理解する。

■ 授業概要(必須入力)

1. 林業労働災害分析の結果から労働災害発生のメカニズムと原因を学ぶ。
2. 正しいリスクアセスメントの実施方法を体得し、最新の労働安全衛生対策を学ぶ。
3. 安全意識を向上させる安全ゲームやVRシミュレーターによる新たな安全教育を体験する。
4. 労働環境改善プログラム(WIFD)を使った労働安全衛生マネジメントシステムを学ぶ。

■ 授業スケジュール(必須入力)

1. 林業労働災害の現状と労働災害分析の講義
2. 労働安全衛生対策(法律、ハード面、ソフト面)の講義とリスクアセスメントの演習
3. 安全意識を高める安全教育のポイントの講義
4. チェーンソー伐木作業の安全ゲームの体験
5. 林業危険作業のVR体験シミュレーターの体験
6. Safety II の考え方の講義と労働環境改善プログラム(WIFD)の体験
7. 労働安全衛生マネジメントシステムの構築の講義

■ 授業時間外学習にかかわる情報(必須入力)

関係する教科書と参考書を自習しておくこと。

■ 成績評価方法(必須入力)

レポート(100%)、ただし9割以上出席しなければ成績を評価しない。

■ 受講条件(任意入力)

■ 受講のルール(任意入力)

居眠り、携帯電話厳禁。

■ 教科書(購入する必要がある図書)(必須入力)

教科書1	書名	労働災害防止のためのリスクアセスメント実践マニュアル [林業版]		ISBN	
	著者名	出版社	林業・木材製造業労働災害防止協会	出版年	2015
教科書2	書名			ISBN	
	著者名			出版年	

参考書 (購入する必要はないが、推奨する図書) (必須入力)

参考書1	書名	林業・木材製造業労働災害防止規程		ISBN	
	著者名		出版社 林業・木材製造業労働災害防止協会	出版年	2016
参考書2	書名			ISBN	
	著者名		出版社	出版年	

教科書・参考書に関する補足情報 (必須入力)

必要な資料は、適宜講義で配布する。

オフィスアワー (必須入力)

メールでアポイントを取ってください。

連絡先 (必須入力)

参照ホームページ (任意入力)

その他 (任意入力)